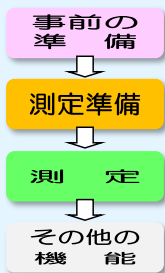


簡易取扱説明書 超音波厚さ計 ZX-3

Sound Solutions
Dakota Japan
ダコタ・ジャパン株式会社

1

概要

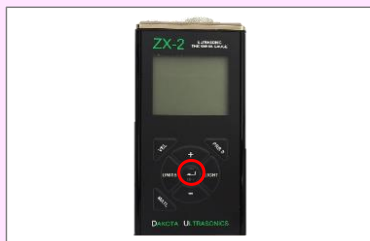


2

事前の準備



ZX-3 (上部コネクタ) と探触子 (トランスデューサー) ケーブルを接続します。

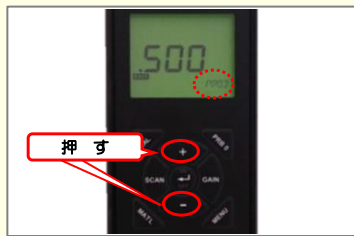
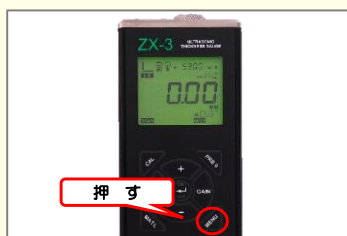


「電源/決定キー (☐)」を押して電源を入れます。
※何も操作しないしていると、約5分で自動的に電源が切れます。

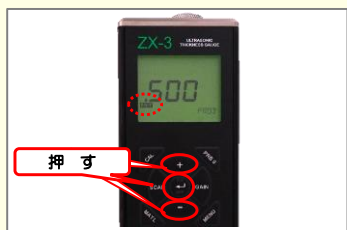
3

測定準備 (プローブの選択・零点調整・1点校正・2点校正・音速直接入力・マテリアルテスト)

プローブの選択 (Vパス補正)



メニューキーを押します。
右下に「PROB」と表示されるまで、[+]キーか[-]キーを押します。



「電源/決定キー (☐)」を押すと、「EDIT」が表示します。
[+]キーか[-]キーで、3種類のプローブを選択します。
選択したら「電源/決定キー (☐)」を押して、確定します。

簡易取扱説明書 超音波厚さ計 ZX-3

Sound Solutions
Dakota Japan
ダコタ・ジャパン株式会社



零点調整



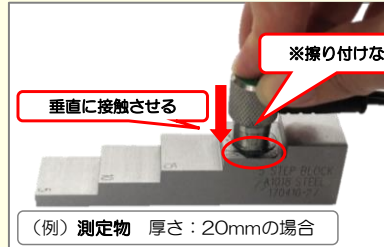
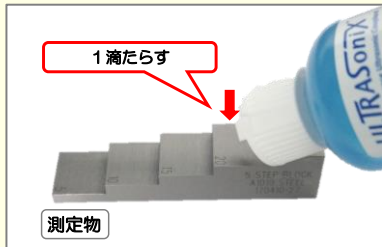
接触媒質 (カプラント) を本体上部の零点調整用試験片に少量塗布します。
※接触媒質を塗布しないと測定できません。



接触媒質 (カプラント) を塗布した零点調整用試験片にトランスデューサーを接触させます。

バーグラフが最大になっていることを確認し、「ゼロ点調整キー (PRB O)」を押します。この状態が零点 (基準) になります。
※零点調整によりゼロが表示されるわけではありません。表示される数値に意味はありません。

1点校正



測定物と同じ材質で厚さが既知のテストピースを準備します。

テストピースに接触媒質(カプラント)を少量塗布し、トランスデューサーを接触させます。



ディスプレイ左上のバーグラフが多数表示されていて安定している事を確認し、[CAL]キーを押します。

[+]キーか[-]キーで(既知の)テストピースの厚さに合わせます。



「電源/決定キー (☑)」を押して厚さを確定します。

実際の音速が表示されます。
「電源/決定キー (☑)」を押します。

これで1点校正は終了です。

簡易取扱説明書 超音波厚さ計 ZX-3

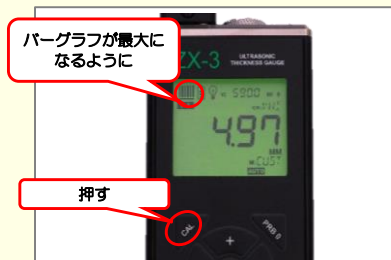
Sound Solutions
Dakota Japan
ダコタ・ジャパン株式会社

2点校正



測定物と同じ材質で厚さが既知の試験片を準備します。

試験片に接触媒質(カプラント)を少量塗布し、プローブを接触させ、1点目(薄い方)の測定を行います。



ディスプレイ左上のバーグラフが多数表示されていて安定している事を確認し、[CAL]キーを押します。

[+]キーか[-]キーで(既知の)テストピースの厚さに合わせます。

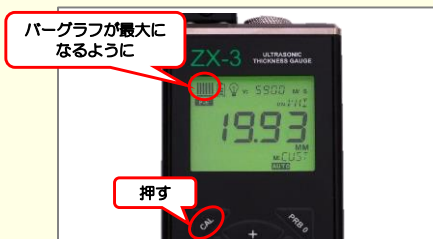


[PRB 0]キーを押すと「10F2」と表示された後、測定画面に戻ります。

これで1点目の校正が完了です。



次に厚さの異なる2点目(厚い方)の試験片に接触媒質(カプラント)を少量塗布し、プローブを接触させ、2点目の測定を行います。



ディスプレイ左上のバーグラフが多数表示されていて安定している事を確認し、[CAL]キーを押します。

[+]キーか[-]キーで(既知の)テストピースの厚さに合わせます。



「電源/決定キー (⏻)」を押して厚さを確定します。

実際の音速が表示されます。「電源/決定キー (⏻)」を押すと、2点目の校正が終了します。

簡易取扱説明書 超音波厚さ計 ZX-3

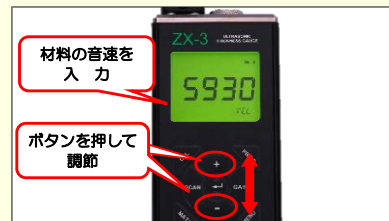
Sound Solutions
Dakota Japan
ダコタ・ジャパン株式会社

音速直接入力




測定物や試験片に探触子（プローブ）を当てていない状態で、[CAL]キーを押します。

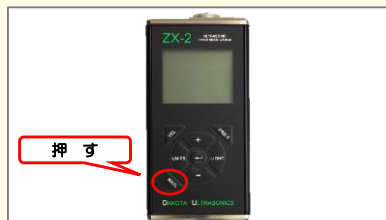
現在の音速が表示されます。





[+]キーか[-]キーにて、取扱説明書巻末の音速一覧表を参考にし、測定する材料の音速を入力します。

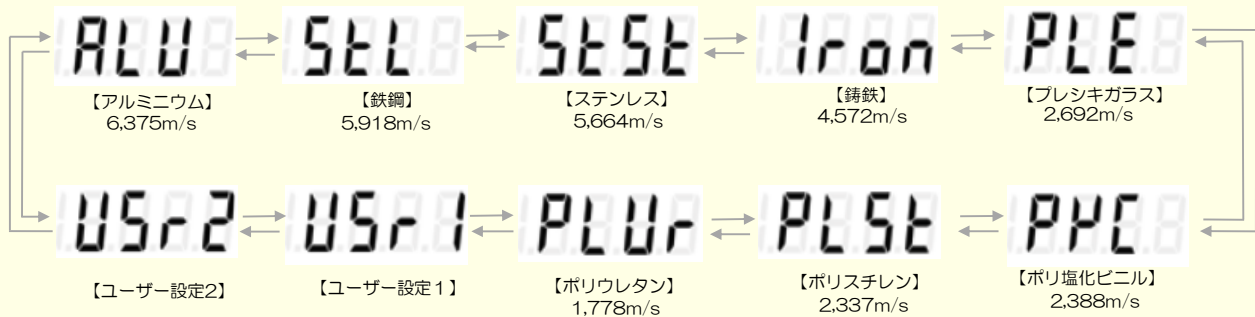
入力後、「電源/決定キー（）」を押し、確定します。

マテリアルリストからの音速選択



あらかじめ固定された8種類の材質情報と、ユーザーが設定できる音速2種類の合計10種類の材質(音速)を切り替えて使用することができます。
[+]キーか[-]キーで材質を選択し、電源/決定キー（）キーを押します。

ユーザー設定の材質を選択した場合は音速設定の画面となりますので、[+]キーか[-]キーで音速値を設定し、「電源/決定キー（）」を押します。



簡易取扱説明書 超音波厚さ計 ZX-3

Sound Solutions
Dakota Japan
ダコタ・ジャパン株式会社

4

測定

1滴たらす

測定物

垂直に接触させる

※擦り付けない!

（例）測定物 厚さ：25mmの場合

パングラフが最大になる様に

対象物の厚み

測定物に接触媒質（カプラント）を少量塗布します。

パングラフが最大になる様にトランスデューサーを接触させ、測定を行います。

5

その他の機能

表示単位

メニューキーを押す

押す

押す

【EnGL】-インチ

【MEtr】-ミリ

測定単位を切り替えます。メニューキーを押します。右下に「UNIT」のメニュー項目が表示されるまで[+]キーか[-]キーを押します。

電源/決定キー（）を押すとEDITが表示されます。[+]キーか[-]キーで「MEtr」-ミリ「MM」または、「EnGL」-インチ「IN」を切り替えます。

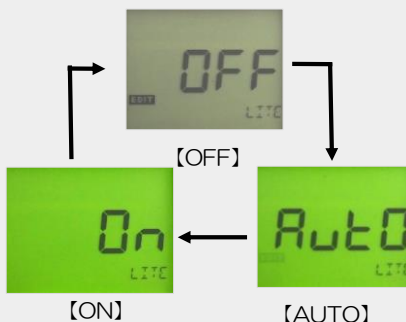
電源/決定キー（）を押すと確定され、測定画面に戻ります。

その他の機能

バックライト



メニューキーを押します。
右下に「LITE」と表示されるまで、
[+]キーか[-]キーを押します。



「電源/決定キー (⏏)」を押すと、
「EDIT」が表示します。
[+]キーか[-]キーで
「OFF/AUTO/ON/」が切り替わり、
LCDディスプレイの明るさを調整する
ことができます。

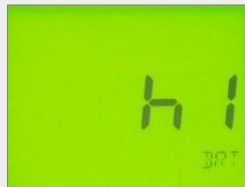
「電源/決定キー (⏏)」を押して確
定します。



【LOW】



【MED】



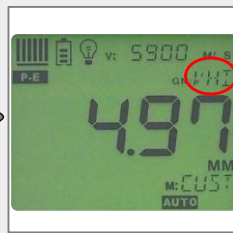
【HI】

「OFF」以外の設定時は、続けて
明るさの選択に移ります。

[+]キーか[-]キーで設定を選択して、
「電源/決定キー (⏏)」を押します。

ゲインの調整

「VERY LOW / LOW / MED / HIGH / VERY HIGH」の5段階にゲインを切り替えることができます。
測定値が安定しない場合や誤った厚さが表示される場合には、ゲインを変更してください。



感度調整キーを押します。

[+]キーか[-]キーで、適切なゲインを
設定します。設定したら電源/決定キー
(⏏)を押します。

選択したゲインが測定画面に表示されま
す。

【VERY LOW】



【LOW】



【MED】



【HIGH】



【VERY HIGH】

